

熊本県へ要望書提出！！

県商連と民商は11月16日に私たちの要求を県へ要望しました。今回は「いのちとくらしを守る熊本ネットワーク」(県商連参加)が呼びかけ実現したもので、当日は午前10時半から午後4時まで約50人が参加しました。県商連と民商で要望内容は

- 1、「熊本県中小企業振興条例」の施行に伴い、県融資制度に際しては利子補給や保証料の一部負担を県で負担すること。
- 2、責任共有制度の導入にあたって便乗値上げが行われていないか調査し・中略・貸し渋りが再燃しないよう指導すること。

- 3、原材料高騰問題について中小業者は価格転嫁など進んでおらず厳しい状況を余儀なくされている・中略・便乗値上げの抑制のために監視を広げることの3点にわたり要望しました。

交渉の中で利子補給については利息分を補給することで借りやすくなり店舗改装など経済効果があり県としても現在、実施している自治体(熊本市など)だけでなく各市町村へ働きかけて県も予算化して「基本条例」が生かされる内容にしてほしいと強く要望したのに対して、検討していきたいとの回答がされました。実現のためにさらに交渉していきます。



熊本市制度融資学習会

・・・民商青年部主催・・・

11月14日(水)午後2時から産業文化会館で市経営支援課の職員から市の融資制度について説明してもらいました。当日は会員、部員、二世の9名が参加して、参加者からは制度についていろいろな質問があり、青年部長の山口さんは「内容について知ることができた。要望があれば再度開きたいとの意見もありました。」との感想が寄せられました。

消費税なくす熊本の会総会開催

消費税をなくす熊本の会は11月17日、熊本市青年会館で第16回総会が開かれました。総会では東京の会川上充さんから紙芝居を使った記念講演がされ消費税が不平等であり金持ちにはより金持ちになり格差社会を広げていくこと、トヨタなどの大企業ほど還付され福祉には使われていない内容について詳しく話してもらい、参加したみんなは消費税は早くなくすことが必要だと確信しました。また、総会では新たな世話人が選出され消費税廃止までがんばっていくと意思統一しました。



無料法律相談予定

- 12月5日(水) 午後1時
- 12月20日(木) 午後1時
- *相談には予約が必要です。民商まで

道場(多重債務解決の場)

- 11月27日(火) 午後7時半
- 12月4日(火) 午後7時半
- 12月18日(火) 午後7時半